

# 商学の学びのフィールドは無限大。

## OPEN CAMPUS 2017

7/23  
SUN  
開催!

### アクティブラーニング体験・各学科模擬授業概要



#### アクティブラーニング体験

**「それ、企業の戦略です!!!」**

担当：准教授 岩倉由貴

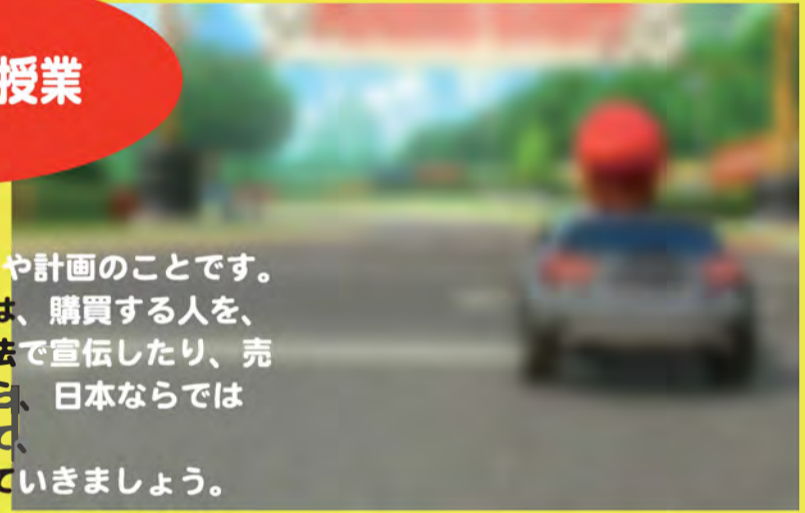
クリスマスにフライドチキンを食べる、バレンタインデーにチョコレートを送る…これらはいつから始まったのでしょうか。実はこれ、企業が仕掛けたことなんです。普段の生活でも、買うつもりはなかったのに思わず買った経験、ありませんか？お買い物とは企業と消費者のお財布をめぐる戦い。でもせっかくお買い物するなら気持ちよくお買い物したいですね。企業は消費者のお財布のひもをゆるめることに長けています。みんなのお財布のひもをゆるめさせる、そんな企業の秘密をみんなで探しましょう！

#### マ○オがベ■ツに乗る日 日本と海外のCMづくりの違い

担当：准教授 細江哲志

マーケティングとは、企業が「より良く売る」「顧客と良い関係を築く」ための各種の作戦や計画のことです。マーケティングを実践する企業は、セグメンテーションという考え方を重視します。これは、購買する人を、性別・地域・年齢・職種・好み・過去の経験などで分けし、それぞれに対して適切な方法で宣伝したり、売り込みをかけていくことです。この模擬授業では、日本と海外のテレビCMを比較しながら、日本ならではのマーケティングの考え方や価値観、宣伝手法について紹介していきます。この講義を通じて、みなさんが大人になった「未来」にどんなマーケティングが実践できそうか、一緒に考えていきましょう。

#### 商学科模擬授業



#### 観光マネジメント学科 模擬授業

#### 旅行のプロフェッショナルになろう！

—旅行会社の人ってどんな仕事をしているの?— 担当：講師 秋山友志



海外旅行をするときに、多くの人が旅行会社を通じて、パッケージツアー、もしくは航空券かホテルの予約をします。その中で、活躍するのが旅行会社で働く人です。パッケージツアーを企画する人、お客さんの希望を伺って航空券やホテルを予約する人、パンフレットを作る人、団体旅行の添乗員など旅行会社で働く人はさまざまな役割や担当があります。旅行会社で「旅行のプロフェッショナル」として働く人たちのお仕事について、この授業で、旅行会社の社員だった担当教員が、その一例をご紹介します。

#### 経営情報学へようこそ！ 担当：准教授 土本康生

あなたはコンピュータを使っていますか？なんのために使っていますか？コンピュータってどういうものだと思いますか？今回実施する経営情報学の模擬講義では、これらの問いを中心にあなたと一緒にコンピュータを使う意義を改めて考えていきます。コンピュータを使う最大の理由、それは便利だから。コンピュータを使うことで仕事（学習）の効率を上げられ、より多くのアウトプットを出せるようになるから。しかし、コンピュータを正しく使えない人は、コンピュータを使うことに時間がかかり、コンピュータを使う時よりも時間がかかったりします。また、効率の高さを求める社会においてもコンピュータを使わない方が良い場面も考えられます。情報通信技術、効率、経営をキーワードに、改めてコンピュータを使う意義と一緒に考えてみましょう。この模擬講義を通して横浜商科大学経営情報学科での学習を想像できるようになってもらいたいと思っています。

#### 経営情報学科模擬授業



# だからこそ、将来につながる、活かせる。